261号　発行所 / 下関市長府外浦町1番1号　国立病院機構 関門医療センター　発行責任者 / 病院長 吉野　茂文　印 刷 / ㈱アートネクスト

がん治療センターのご紹介

がん治療は日進月歩ですが、今なお1年に38万人の日本人ががんで命をおとしています。毎年9月は公益財団法人日本対がん協会が定めた「がん征圧月間」であり、これにちなみ、当センターのがん治療センター（の一部）をご紹介させていただきます。

がんセンター部長
外科医長
矢原（やはら）　昇（のぼる）

内視鏡治療センター

内視鏡治療センタースタッフ

消化管領域（食道、胃、十二指腸、大腸）では腫瘍性病変の診断を行い、内視鏡治療（内視鏡的粘膜切除術・内視鏡的粘膜下層剥離術）を積極的に行っています。

また内視鏡治療で根治が困難ながんに対しては、ほぼ全例に腹腔鏡や胸腔鏡を用いた低侵襲な（体に優しい）外科的切除を行っています。

胆道・膵臓領域ではがんに伴う閉塞性黄疸に対する内視鏡的治療（胆管ステント留置）、膵臓がんに対する超音波内視鏡下穿刺吸引組織診・細胞診（EUS-FNB、EUS-FNA）などを行っています。

3D内視鏡システムを用いた胃がん腹腔鏡手術

化学療法センター

化学療法センタースタッフ

化学療法（がん薬物療法）は2000年代以降に登場した分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬により格段の進歩を遂げています。さらに、ここ数年はがんの遺伝子的特徴をターゲットにした治療法も盛んになりました。

当センターでは外来化学療法室（ベッド数：12床）を設置し、専属のスタッフを配置して日々アップデートされた治療を行っています。

2022年4月には日本臨床腫瘍学会の認定研修連携施設に認定されており、各科のがん治療専門医、認定看護師および薬剤師のみならず、放射線治療専門医、病理専門医、緩和ケアチーム、救急科／集中治療専門医などと連携し、患者さんに最善、最新の治療をより安全かつ安心して受けていただけるよう、万全の態勢をとっております。

放射線治療センター

放射線治療スタッフ

放射線治療が有効ながんは、乳房、肺、頭頸部、食道、直腸、前立腺、悪性リンパ腫、骨転移、脳転移他、多岐にわたりますので、他部門と連携しチーム医療として対応しております。

2024年3月よりラディザクト（アキュレー社）が稼働開始しました。ラディザクトは従来トモセラピーと呼ばれていた装置の最新型です。いわゆるIMRT（強度変調放射線治療）専用機で、治療ベッドを動かしつつ放射線を360度回転しながら照射することができます。さらに同時にCT撮影も行うことができるため、腫瘍の位置や体位のずれを修正しながら治療ができ、従来機器より精度の高い画像誘導放射線治療（IGRT）が可能になりました。

ラディザクト

最新の統計によると、日本人が一生のうちにがんと診断される確率は、男性62％、女性49％にまで増加しています。

当センターでは最先端のがん診断・治療技術を組み合わせて一人ひとりの患者さんに最適の治療をご提案していきます。

がん治療でご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

外来診療担当医一覧表

2024年9月1日

グループ名	診療科名		月	火	水	木	金
総合診療【G2】	総合診療	午前	佐藤　穣	佐藤　穣	佐藤　穣	佐藤　穣	佐藤　穣
	糖尿病・血液内科	午前(新来)		周山拓也	松井久未子	周山拓也 鶴　政俊	
		(再来)	鶴　政俊	鶴　政俊			松井久未子
	歯科口腔外科(予約制)	午前	板敷康隆	板敷康隆	板敷康隆	板敷康隆	板敷康隆
女性総合診療	女性総合診療(予約制)	午後	早野智子				
循環器病総合診療【G2】	循環器内科	午前(新来)	濵田頼臣	早野智子	早野智子	原田耕志	竹中　仁
		(再来)	原田耕志	大谷　望	大谷　望 竹中　仁	濵田頼臣	早野智子
	呼吸器内科	午前	頴原　隆(非)				頴原　隆(非)
		午後		神田英樹(非)		生嶋一成(非)	鳥井　亮(非)
	脳神経内科 (午後外来は予約制)	午前(新来)	天野美和(非) 城野喬史(非)	冨田周作	田中信一郎 押部奈美子		田中信一郎 池川　眞之
		(再来)	田中信一郎	押部奈美子	田中信一郎	尾本雅俊(非)	冨田周作
		午後(再来)			冨田周作	田中信一郎	
	脳神経外科	午前	副島慶輝	山下勝弘		山下勝弘	副島慶輝
	機能的脳神経外科(毎月最終水曜日(予約制))	午前			藤岡裕士(非)		
がん消化器・肝臓病総合診療【G5】	消化器内科	午前	原野　恵 千原大典	坂口栄樹 戒能聖治	戒能聖治 小川　亮	千原大典 坂口栄樹	小川　亮 原野　恵
	精神科(予約制)【G5】	午前	若林祐介	若林祐介	若林祐介	若林祐介	若林祐介
	心理カウンセリング(予約制)		臼井麻子 (午前のみ) 黒木浩子	臼井麻子 (午前のみ) 黒木浩子	臼井麻子 (午前のみ) 黒木浩子 (午前のみ)	臼井麻子 (午前のみ)	臼井麻子 (午前のみ) 黒木浩子 (午後のみ)
	乳腺外科	午前	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子	長島由紀子
	外科 消化器外科 呼吸器外科 内視鏡外科	午前(新来)	吉野茂文	矢原　昇	坂本和彦	吉野茂文	吉田　晋
		(再来)	坂本和彦 鈴木有十夢	山本常則	吉田　晋	山本常則	林　弘人 矢原　昇
	心臓血管外科	午前			村上雅憲		村上雅憲
	足の疾患センター(予約制)	午後			村上雅憲		
	肝臓内科	午前		坂口栄樹		坂口栄樹	
	腫瘍内科【Q2】	午前					
	放射線治療科【H2】	午前	河村光俊	河村光俊	河村光俊	河村光俊	河村光俊
		午後	河村光俊	河村光俊	河村光俊	河村光俊	河村光俊
	麻酔科・ペインクリニック (ペインクリニックは再診のみ)	午前 (11時以降予約のみ)	内本亮吾	藤田文彦 北　仁志	藤田文彦	藤田文彦 福井健彦	藤田文彦
		午後		北　仁志 (術前診察)		北　仁志 (術前診察)	
長寿医療総合診療【G1】	整形外科	午前	伊原公一郎 篠原道雄 土肥悠暉	峯　孝友 坪根　徹	栗山龍太郎 篠原道雄	伊原公一郎 坪根　徹	峯　孝友 栗山龍太郎 土肥悠暉
	リウマチ科	午前		峯　孝友			峯　孝友
	泌尿器科	午前(新来)	鄭　泰秀	榊原亜有美	鄭　泰秀	鄭　泰秀	榊原亜有美
		(再来)	榊原亜有美 (10時から)	鄭　泰秀 (10時から)	榊原亜有美 (10時から)	榊原亜有美 (10時から)	鄭　泰秀 (10時から)
			(受付時間11時まで)				
	眼科(予約制)	午前	播磨　希	播磨　希	播磨　希 (再来のみ)	播磨　希	播磨　希
	耳鼻いんこう科	午前	村上直子	岡崎吉紘 (10時以降予約のみ)	村上直子	岡崎吉紘 (10時以降予約のみ)	村上直子 岡崎吉紘 (10時以降予約のみ)
		午後			学童外来		
	リハビリテーション科	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
透析センター	透析センター		鄭　泰秀	鄭　泰秀	鄭　泰秀	鄭　泰秀	鄭　泰秀
成育医療総合診療【G3】	小児科	午前	牧　隆司	牧　隆司	牧　隆司	牧　隆司	牧　隆司
		午後	牧　隆司	牧　隆司	牧　隆司	牧　隆司	牧　隆司
	皮膚科(予約制)	午前	下村尚子(非)				下村尚子(非)
	形成外科	午前		高須啓之(非)			
	産婦人科	午前	林　公一	林　公一	齋藤剛(非)	林　公一	林　公一
救命救急センター	救命救急センターER24	24時間	松本泰幸 担当医	松本泰幸 担当医	松本泰幸 担当医	松本泰幸 担当医	松本泰幸 担当医
生活習慣病センター	生活習慣病センター	午前	田代朋子(非)	松本裕美	松本裕美	松本裕美	天方葉子(非)

特殊外来 ※要予約

人工ペースメーカー外来
リウマチ外来
不妊症外来
難聴・補聴器外来
ペインクリニック
頭痛外来
スポーツ外来
膝関節外来
健康診断
機能的脳神経外科
手の外科
足の疾患センター
骨軟部腫瘍
パーキンソン病
セカンドオピニオン外来

赤字は今月の変更分です。

〒752-8510　下関市長府外浦町1番1号
国立病院機構 関門医療センター
診療受付時間：午前8:30～11:30
午後（各診療科外来にお問い合わせください）
※休診日:土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)

★代表　TEL(083)241-1199
FAX(083)241-1301
★地域医療連携室（医療関係者専用）　TEL(083)241-1191(2561)
FAX(083)241-1302
★透析センター　FAX(083)241-1308
https://kanmon.hosp.go.jp/

1日ナース体験を実施して

副看護部長
服部（はっとり）　有希（ゆき）

「1日ナース体験」は山口県看護協会が主催する事業で、中学生・高校生が地域の病院で体験学習をすることで看護への関心と理解を深め、看護師となる夢を描く契機とし、次世代の看護職員の発掘につなげることを目的としています。当センターでは、8月7日に4名の高校生を受け入れました。

手洗い体験では感染予防について学び、BLS体験では楽しく知識と技術を取得できました。栄養士の協力を得て治療食の試食を行い、患者さんが早く回復するために食べることが大切であり、様々な職種がチームで医療を提供していることを学びました。病棟では、看護師と血圧測定を行い、緊張していましたが、脈の音を聞いたときの驚いた表情と感動の笑顔が印象的でした。

患者さんの足浴や歩行練習を通じて患者さんと関わり、「もっと看護の仕事に興味を持つことができました。」「看護師という夢を絶対に叶えたいと思いました。」「この経験を機に看護をもっと知り学びたいなと思いました。」と感想がありました。将来の夢に向かって取り組んでいる姿をみて、私も看護師として刺激を受け初心に返ることができました。来年も看護の魅力を伝えられるナース体験を企画したいと思います。

登録医のご紹介 ～新規登録医が増えました～

当センターは地域の「かかりつけ医」と連携・協力して患者さんの治療にあたっています。

けんぞう内科クリニック　院長：伊藤賢三 先生

診療科目：内科・一般内科・放射線科・リハビリテーション科

初めまして、「けんぞう内科クリニック」を開業いたしました院長の伊藤賢三と申します。これまで、画像診断医として様々な医療機関で経験を積んできましたが、内科医としても診療に従事するようになり、内科の奥深さとその魅力に引き込まれました。画像診断にとどまらず、直接患者様と向き合い、地域医療に貢献したいという強い思いから、クリニックを開業するに至りました。当クリニックは、安心して通える医療機関を目指し、外観や内装、ロゴに至るまで細部にこだわり、快適に過ごせる環境を整えています。病気に対する不安を少しでも和らげ、心身ともにリラックスできる医療環境の提供に努めています。専門の画像診断を活用し、CTや超音波を駆使した精度の高い診断を行うとともに、訪問リハビリテーションも実施し、患者様のご自宅でのサポートも充実させています。地域の「かかりつけ医」として、風邪や腹痛などの急性疾患から、高血圧や高脂血症などの慢性疾患まで幅広く対応し、患者様の健康をサポートいたします。

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	／	○	○
午後	○	○	○	／	○	○

午　前　9:00～12:30（受付12:00まで）
午　後　14:30～18:00（受付17:30まで）

〒759-6311 下関市豊浦町大字吉永1840　**電話：083-242-0217**

【地域医療研修を終えて】

まつなが医院にて

まつなが医院院長と

下関市長府にある、まつなが医院での研修内容は主に外来見学と内視鏡検査、訪問診療でした。

訪問診療では、がんの終末期の方から脊髄損傷により若年ではあるが体が動かせない方まで幅広い背景を持つ方々の自宅を訪問させていただきました。日々の生活状況の確認や、患者さん自身が困っていることに対して解決策を考えるという患者さん個々に応じた医療の提供を目の当たりにして、訪問診療は患者さんの生活環境やご家族との関わり方、他の社会福祉事業の介入状況等、外来診療だけではわからないことまで把握できると実感しました。

また、まつなが医院は認知症の普及や予防活動として、高齢世代だけでなく若年世代から学ぶ機会を作る取組みをされており、一例として小学校にて講演する機会を設けております。実際に、まつなが医院の施設内ではオレンジカフェを週2回と高頻度で開催されており、近所の中学校から学生が来られて一緒に活動されておりました。高齢者医療に若年世代を取り込むことは、高齢者の割合がピークとなるといわれる2040年問題への良い対策となるため、広く普及することを期待します。

この度の地域医療研修では、慢性期の患者のトータルケアや生活習慣病を主とする疾病予防、若年世代の健康づくりなど身近な方たちへの健康管理を学ぶことができました。

長崎壱岐病院にて

研修医
大角（おおかど）　隆次郎（りゅうじろう）

長崎壱岐病院での研修は整形外科で、手術と外来見学を行いました。その他に院外研修として離島診療所や老人保健施設の見学、訪問診療や家屋調査の同行を行いました。

整形外科の研修では、膝関節注射や大腿骨転子部骨折の執刀など、数多くの手技をさせていただくことができました。また、高速船での島外緊急搬送という貴重な経験もすることができました。

離島診療においては、島外への移動手段が限られる中での診療となるため、島内で完結できる症例か否かを定刻までに判断する能力が一番求められると実感しました。

院外研修として同行した家屋調査では、退院前に患者さんが元の生活に戻れるか、手すりの設置等、介護保険を利用したサービスの必要性について理学療法士やケアマネージャーの方々が自宅訪問を行っておりました。私が訪問させていただいたお宅はコンテナを利用した住居となっており、盲目の患者さんが一人で住むにはかなりの難易度となっておりました。このような状況で退院した場合、不自由な生活となるのは明白であり、多職種協議の結果、退院日を自宅環境が整うまで延長する方針となりました。離島診療では人材資源も限られるため、医療と介護の連携がより重要となると改めて感じる良い機会となりました。

研修外では、壱岐島の観光名所や海の幸を堪能することができました。他の研修病院から同様に研修に来ていた同期にも恵まれ、実りある地域医療研修を行うことができました。

研修にかかわってくださった皆様、ありがとうございました。

BLS研修

当センター内で、5日間にわけて全職員対象のBLS研修が行われました。

知識だけでなく、定期的に胸骨圧迫およびAEDの操作の実技を繰り返し行うことで、必要な時にしっかりと実践できるよう取り組んでいます。

BLSとは、Basic Life Supportの略称。心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことです。

基本の胸骨圧迫とAED操作

はじめまして 新任医師紹介

耳鼻咽喉科医師
岡﨑（おかざき）　吉紘（よしひろ）

下関市は小学校から高校まで過ごした地ということもあり、懐かしい気持ちとともに町の変化に驚いています。また、下関市の医療の一端を担うということに身が引き締まる思いです。今までの経験を生かして下関市の医療に貢献できるよう頑張ります。